＜小学校＞

8. 友達との関係づくり

豊かな人間関係を築く力の育成（ピア・サポート）

千葉県は平成１７年度から「いきいきちばっ子思いやりプラン」という、小中学生に「豊かな人間関係を築く力」を育成する事業をスタートさせました。義務教育の９年間に学ぶ豊かな人間関係を築く力は、「自分を大切にする能力」（個人的能力）と「周りの人を大切にする能力」（社会的能力）です。

個人的能力
（自分を大切にすること）

自分の感情、考え、行動を認識したり、コントロールしたりするための必要なスキル（行動の仕方）。また、知識や考え方のこと。

社会的（仲間）能力
（周りの人を大切にすること）

一人ひとりが自分勝手に行動するのではなく、友だちの立場や考え、気持ちを考慮に入れて、お互いに助け合い支え合うようにふるまうための必要なスキル（行動の仕方）。また、知識や考えのこと。

子どもたちはこれらの能力に含まれるスキルを、全ての学年で累計的に学習しています。各学年の授業テーマ、目標、行動目標は以下の通りです。

【豊かな人間関係づくりを教えるカリキュラム】

学年	テーマ	児童に示す目標	具体的な行動目標
１年生	コミュニケーション１（話し方・聞き方）	なかまとなかよくする たすけあう	あいさつと聞く姿勢を身につける
２年生	コミュニケーション２（話し方・聞き方）	なかまや友だちとなかよくする　たすけあう	聞き方と話し方の基本ができるようにする
３年生	感情１	いろいろな気持ちがわかるようになろう！	自分と相手の気持ちを考えられる
４年生	感情２	おたがいの感情について考え、よい人間関係を作ろう！	立場が違う人の感情を考え、落ち着いて自分の感情を伝える
５年生	問題解決	問題にじっくり取り組めるようになろう！	人の感情を考え、問題解決をする
６年生	コミュニケーション３（自己主張）	上手な自己主張をしよう！	思いやりと責任のある自己主張をする

よりよい友人関係を築くために必要な力です。ご家庭でも！

＜参考文献＞　千葉県教育庁教育振興部指導課　平成２０年度豊かな人間関係づくり実践プログラム研修会資料